

輸送動向について（5月分）

平成25年6月

1. 輸送概況

今月は、大きな輸送障害もなく、安定した輸送状況で推移した。

荷動きについては、海外景気の低迷を受け輸出を中心に生産の減少があるものの、一部顧客のモーダルシフトの進展により、月全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、自動車部品、家電・情報機器等が前年を下回ったものの、積合せ貨物、紙・パルプ、エコ関連物資等が前年を上回り、全体では前年比101.6%となった。自動車部品及び家電・情報機器は国内需要の減少により減送となった。一方、積合せ貨物は一部顧客の専用列車の運行開始等により増送となった。また、紙・パルプは震災により被災した生産拠点の復旧、エコ関連物資は災害廃棄物の広域処理の進展によりそれぞれ増送となった。

車扱貨物は、上旬の気温低下により増送となった石油をはじめ、全ての品目で前年を上回り、全体では前年比108.5%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、%）

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,593	1,568	101.6%	3,369	3,315	101.6%
車 扱	622	573	108.5%	1,327	1,263	105.1%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、%）

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	105	108	-3	97.4%
	化学工業品	157	155	2	101.3%
	化学薬品	107	111	-4	96.5%
	食料工業品	242	238	4	101.8%
	紙・パルプ	249	242	7	103.2%
	他工業品	123	133	-10	92.5%
	積合せ貨物	188	162	26	115.7%
	自動車部品	69	77	-8	90.2%
	家電・情報機器	35	41	-6	86.2%
	エコ関連物資	40	34	6	116.8%
	その他	278	268	10	103.6%
	コンテナ計	1,593	1,568	25	101.6%
車 扱	石油	443	407	36	108.9%
	セメント・石灰石	59	58	1	101.6%
	車 両	61	60	1	101.3%
	その他	59	48	11	122.1%
		車 扱 計	622	573	49

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値）